



■主な内容		*
●第36回東由利町畜産共進会	2	
●消防訓練競技大会	2	
●団体営農道整備事業・緑地等利用 施設整備事業竣工	3	
●数々の功績残し畠山町長退任	4・5	
●数字で見る東由利町10年	6・7	
●みんなのひろば	8・9	
●ねんきん通信	10	
●トピックス	11	

『夏本番』
梅雨明けと同時に「夏本番」が訪れ、プールや海水浴も最盛期を迎えました。町内小・中学校のプールも、夏休みにはいり連日子供たちでにぎわいを見せています。

ところで、八塩小学校では昭和五十七年に開校して以来、校舎から約四キロ離れた、ここ、旧住吉小学校のプールを使用しています。

しかし、今年、ようやく学校の近くに新しいプールができることになり、建設工事が現在盛んに進められています。長年お世話になった旧プールとも今シーズンでお別れです。

新しいプールは九月中旬に完成する予定で、完成と同時に「プール開き」が行われることになっています。

町産の牛が好成績を獲得

第36回東由利町畜産共進会



1頭1頭を審査員が入念に審査

「畜産の町東由利」の、年に一度の「牛の祭典」——「畜産共進会」が六月二十六日、西山の畜産広場で開催されました。牛の体型や資質などを競い合う同共進会は今年で三十六回を数え、今年は前回より十五頭少ない七十八頭（肉用六十六、乳用十二頭）が出品されました。いずれも農家が手塩にかけ育て上げてきた自慢の牛ばかりで、審査員も「優秀をつけがたく審査に苦労した」と、審査講評を述べていました。

また同講評で、県中央家畜保健衛生所の塩地謙衛生指導課

長は、「出品された牛は自家保留牛、東由利産が多く、これらの牛が優秀な成績を収めたことは「改良度」の高さを示すものとして大変喜ばしい」と述べ、「今後とも、豊富な草資源の有効活用による低コスト生産、一年一産を目指した繁殖能力の向上に努めてほしい」と畜産農家を激励しました。

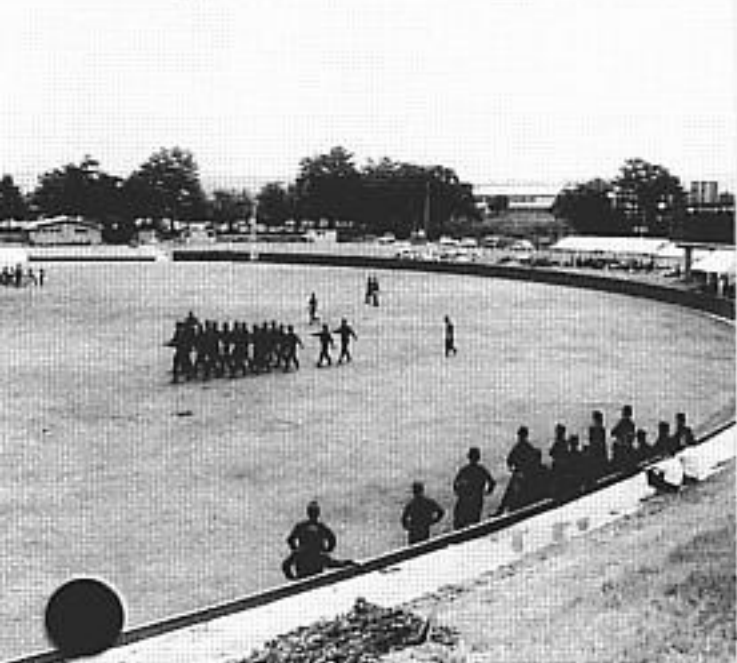
黒毛和種・育成区部門で優等賞に輝いた「ふじこ号」の飼養者・小松金太郎さん（下通）は、「優等賞は初めて。『ふじこ』は「栃富士号」の産仔で、町などがこれまで進めてきた計画交配の成果であり、関係者の努力のおかげ」と、喜びを語っていました。

消防訓練大会を野球場で開催

町恒例の消防訓練競技大会が七月二十一日、今年は町民グラウンドが改良工事のため勤労者野球場で行われ、町内五分団から規律訓練の部に八、自動車ポンプ操法の部に五、小型ポンプ操法の部に十五の部や班が出場、きびきびとした訓練を展開しました。

競技の結果は次のとおりで、各部門で優勝した部や班は、八月六日に本荘

- 市で開催される本荘市由利郡支部消防大会に出場することが決まっております。
- ◎ ◎ ◎
- 〈規律訓練の部〉
- ① 4分団1部 ② 5分団1部
- ③ 4分団2部
- 〈ポンプ車操法の部〉
- ① 5分団1部1班 ② 4分団1部1班



勤労者野球場で開催した町消防訓練競技大会

- ③ 3分団1班
- 〈小型ポンプ操法の部〉
- ① 第5分団1部2班 ② 第2分団2部2班 ③ 1分団2班
- 〈総合の部〉
- ① 第5分団 ② 第4分団 ③ 第2分団

第36回町畜産共進会 優等賞受賞一覧

（敬称略）

名 号	住所	出品者
●黒毛和種・育成区		
ふじこ	下通	小松金太郎
●同・若牛区		
きよひめ1	八日町	佐藤 貴志
●同・成牛1区		
あさぎくら	横渡	小野 茂二
●同・成牛2区		
とちみ	山崎	小松 良徳
●同・成牛3区		
かすみ	新沢	嶽石 勝男
●同・高等登録牛区		
かねこ	館合和牛組合	
ちよ6		
みきはな2		
●ホルスタイン種・未經産の部		
シモブキファーム	下吹	小野 武志
ナイトアイバンホー		
●同・経産の部		
ミューチュアル	蔵新田	伊東 隆悦
マジック ダファイ		
●ジャージー種		
ウィローロマンズ	島	畑山 克司
マイルトン ホーク		

〈団体賞〉

肉用牛▼①館合和牛組合②久山和牛改良研究会③蔵・横渡畜産組合
乳用牛▼①蔵地区②宿地区

奥ヶ沢1号トンネル着工 平成6年度に完成、供用を開始

国道一〇七号・奥ヶ沢一号トンネル（仮称・七百二十五メートル）の掘削工事が七月十九日から始まりました。同二号トンネル（仮称・二百四十八メートル）はすでに貫通、年度内の完成を目指し、現在工事が順調に進められています。

起工式は同日現地で行われ、県や工事関係者など五十人が出席、工事の安全を祈願しました。

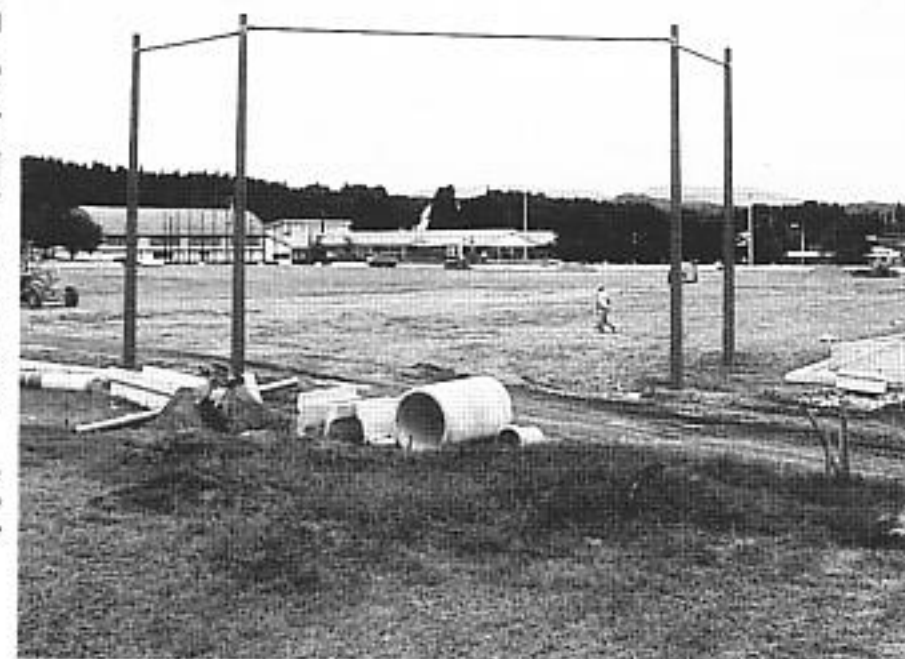


掘削が始まった奥ヶ沢1号トンネル（仮称）

同トンネルの完成は平成六年度の予定で、二号トンネルと同時に供用が開始される予定です。本荘市までの通行距離・時間の短縮のみならず、同区間の安全性向上のためにも、両トンネルの一日も早い完成が望まれます。

台山グラウンドを全面改築中です 町民運動会に向け工事急ピッチ

今年五月に着工した台山グラウンドの整備工事は、長い梅雨の影響などで工期が多少遅れています。



整備中の台山グラウンド（1/27）

しかし、今月下旬には完成する予定で、八月二十五日に予定されている町民運動会には使用できるよう、現在急ピッチで工事が進められています。

整備しているのは、暗渠、観覧席、バックネット、ダックアウト、外野フェンスで、特に野球場としての機能が整います。総工費は約七千四百万円です。

ナイターは9月中旬に完成

今年七月から勤労者野球場に建設中のナイター設備は、工事が順調に進み九月中旬に完成する予定です。

秋の地区大会などに、ぜひご活用ください。

団体営農道整備事業・緑地等利用施設整備事業竣工 より良い環境づくりが、さらに進む

「団体営農道整備事業」により改良・舗装を行っていた深山線、坪倉線及び、「緑地等利用施設整備事業」（第三期山村振興農林漁業対策事業）によりキャンプ場や駐車場などを建設していた八塩いこいの森の整備事業がこのほど完成、七月二十六日に両事業の竣工式を有鄰館で行いました。

深山線は昭和六十一年九月に着工、

橋梁を含む約二千五百メートルを改良・舗装（総事業費約一億四千八百万円）し平成二年十二月に完成しました。

坪倉線は昭和六十一年十月に着工、約三千メートルを改良・舗装（総事業費二億五千八百万円）し今年六月に完成しました。

緑地等利用施設整備事業による八塩いこいの森の整備事業は、昭和六十三年

年度に着工、八塩ダム周辺にキャンプ場、バーベキュー広場、炊事場、運動広場、駐車場、遊歩道、つり橋などを建設（総事業費約八千万円）し平成元年度に完成しました。

竣工式には、用地提供者など事業の関係者八十人が出席、より良い環境づくりが、両事業の完成により更に進んだことを喜び合いました。



2億5千8百万円を投じ今年6月に完成した坪倉線（館合新田～舟打場）

数々の功績残し、畠山町長退任



畠山亮二郎町長

畠山亮二郎町長の略歴

昭和22年に警察官を拝命。県警本部鑑識・秘書・捜査第一・会計の各課長、交通・刑事両部長、鷹巣・秋田両警察署長、県交通安全協会専務理事を歴任。昭和58年東由利町長に当選、現在に至る。県町村会監査委員。県過疎地域活性化協議会副会長。県土地開発公社監事。由利郡町村会副会長。本荘由利広域市町村圏組合議長。本荘由利広域消防事務組合議長。ほか行政機関理事・監事など十数に及ぶ。退任後に「(財)暴力団壊滅秋田県民会議」専務理事に就任。

八年にわたって町政を担当してきた畠山亮二郎町長は、任期が満了となる今月十九日で退任します。

畠山町長は、昭和五十八年に初当選以来、二期八年にわたり「明るく住み良い、うるおいと活力ある町づくり」に努力されてきました。

就任早々、男子型企業の誘致、特別養護老人ホーム、健康増進センターの建設など、町の懸案事項を速やかに解消する一方、国道一〇七号や集落道の改良整備を強力に促進し、町生活環境の整備・充実並びに町民生活の向上に全力を傾注されました。

更に、畠山町長は、農業振興大綱、若者定住促進条例、役場庁舎建設基金の設置など、町の未来に向けた基盤づくりに努力されました。

いま、これまでのご努力の労をねぎらうとともに、八年間の足跡をふりかえり、そのご尽力と功績に感謝の意を捧げたいと思います。

畠山町政2期8年の業績回顧

「町民憲章」を實踐し「公約」をすべて実行

畠山町長は、就任翌年の九月、「恵まれた自然と伝統豊かな東由利町民であることに誇りをもち、うるおいと活力あふれる郷土をつくらう」と、町民憲章を制定、すべてこれに基づき町政を運営してきました。以下、これまで

実施してきた主な事業を、町民憲章に基づいて拾ってみました。

人をいたわり真心のふれあう町をつくりまします

●特別養護老人ホーム「東光苑」建設

- 在宅老人日常生活援護促進事業実施
- 老人保健機能訓練事業実施
- 長寿祝い金支給条例制定
- 重度障害者移送費給付制度制定
- 斎場「やすらぎ苑」建設
- 若者定住促進条例及び同基金条例制定
- 老人緊急通報装置設置事業実施（採択）

自然を愛し環境の美しい町をつくりまします

- 「町民ふれあいの森」事業実施
- 町村合併三十周年記念植樹実施
- 老方「前堤」環境美化整備事業実施
- 大琴農村公園整備事業実施
- 町を明るくする防犯灯設置事業実施
- 八塩ダム周辺整備緑地等利用施設整備事業実施
- 台山区緑化推進整備植樹事業実施
- 「町の木」「町の花」制定
- 「ふるさと出会いの森」事業実施



昭和61年、町特別養護老人ホーム「東光苑」がオープン。開所式でテープカットする畠山町長(中央)

昭和58年、主な出来事

（58年）

- 6 釜坂地区団体営ほ場整備事業完成

（59年）

- 7 町道金山線完成
- 7 由利牛が「銘柄牛」に認定
- 10 「町長面会日」設定

（60年）

- 4 高瀬小開校
- 8 東由利簡易水道整備事業完成
- 8 誘致企業「秋田信英」操業

（61年）

- 4 畜産振興指導員設置
- 7 永慶保育園増築
- 8 東由利民放テレビ中継局完成
- 9 高瀬小プール完成
- 10 八塩地区開拓農道完成
- 10 町村合併30周年記念植樹実施
- 11 畜産広場完成
- 11 田代バイパス完成
- 12 蔵地区流雪溝完成
- 12 東由利中給食棟完成

（62年）

- 4 「東光苑」完成
- 4 町勢シンボル塔建立
- 8 大琴農村公園完成
- 10 みどり保育園完成
- 10 ナイター設備テニスコート完成
- 4 健康増進センター完成
- 4 肉用牛増頭対策事業開始
- 4 長寿祝い金制度開始



5年の歳月をかけ昭和63年、出羽丘陵開発事業が完成。除幕式後、佐々木県知事、関係3町長と記念写真を撮る畠山町長（左から二人目）

教育を深め文化の 香り高い町をつくります

- 蔵地区、老方地区集落排水整備
- 蔵地区、老方地区、館合地区、大琴地区（第二期）流雪溝整備
- 「新奥の細道」事業（八塩山・八本杉）実施（採択）
- 八塩自然休暇村整備事業実施（計画整備中）
- 高瀬小学校運動場・プール建設
- 東由利中学校給食棟建設
- ABS・AKT民放テレビ中継局建設
- 旧住吉小跡地にコミュニティ広場建設
- 永慶保育園増築
- 袖山多目的集落研修施設「袖山館」建設
- みどり保育園新築
- 老方地区コミュニティセンター「老方館」建設



平成2年、若者待望の野球場が完成。始球式で投球する畠山町長

身体をきたえ健康で 明るい町をつくります

- 大琴小学校運動場拡張整備
- 「東由利町史」編さん
- 館合地区多目的集落研修施設「玉米会館」建設
- 東由利中学校大規模改修
- 黒瀬地区民放テレビ中継局建設
- 東由利中学校コンピューターシステム教室設置（パソコン二十台導入）
- 八塩小学校プール新設
- 健康増進センター建設
- ナイター設備テニスコート建設
- 大平スキー場ナイター・駐車場増設
- 保健婦を三名に増員
- 一日人間ドック・大腸がん検診・二歳児検診実施
- 保健バス「けんこう号」設置
- スポーツ主事配置
- 勤労者野球場建設
- 青少年交流施設「野鳥の家」建設

仕事にはげみ産業の 伸びゆく町をつくります

- 台山町民総合運動場全面改築
- 勤労者野球場にナイター設備建設
- 出羽丘陵開発事業実施（着工→完工）
- 男子型企業「秋田信英株」（現秋田ルビコン）誘致
- 畜産広場建設
- 畜産振興指導員設置
- 良質米生産技術指導員設置
- 林産加工施設建設
- 「農業振興大綱」制定
- 冬季作物試作センター設置
- 男子型企業「大東精機株」誘致
- 〈その他〉
- 土場沢・高屋簡易水道建設
- 国道一〇七号改良整備促進
- 県道・町道各路線改良整備促進
- 団体営農道・農免農道・一般農道各地区路線新設改良整備促進
- 林道新設改良整備促進



在任中最後の竣工式となった深山・坪倉地区団体営農道整備事業等の竣工式で式辞を述べる畠山町長（1/26）

〈元年〉

- 22 ● 農村総合基盤整備事業・県営開拓地道路整備事業完成
- 「袖山館」完成
- 白沢トンネル完成
- 4 ● 台山周辺環境緑化整備事業実施
- 保健バス「けんこう号」購入
- 10 ● 出羽丘陵開発事業完成
- 11 ● 法内・宮上地区土地改良整備事業、大台地区団体営農道整備事業完成

〈2年〉

- 11 ● 八塩いこいの森につり橋完成
- 9 ● 東京で「特産物フェア」開催
- 4 ● 農業委員選挙を15年ぶりに実施
- 良質米生産技術指導員設置
- 「ふるさと出会いの森」事業実施
- 6 ● 東由利黒瀬中継局完成
- 勤労者野球場完成
- 7 ● 斎場「やすらぎ苑」完成
- 「玉米会館」完成
- 東由利中大規模改造工事完成
- 誘致企業「大東精機株」操業

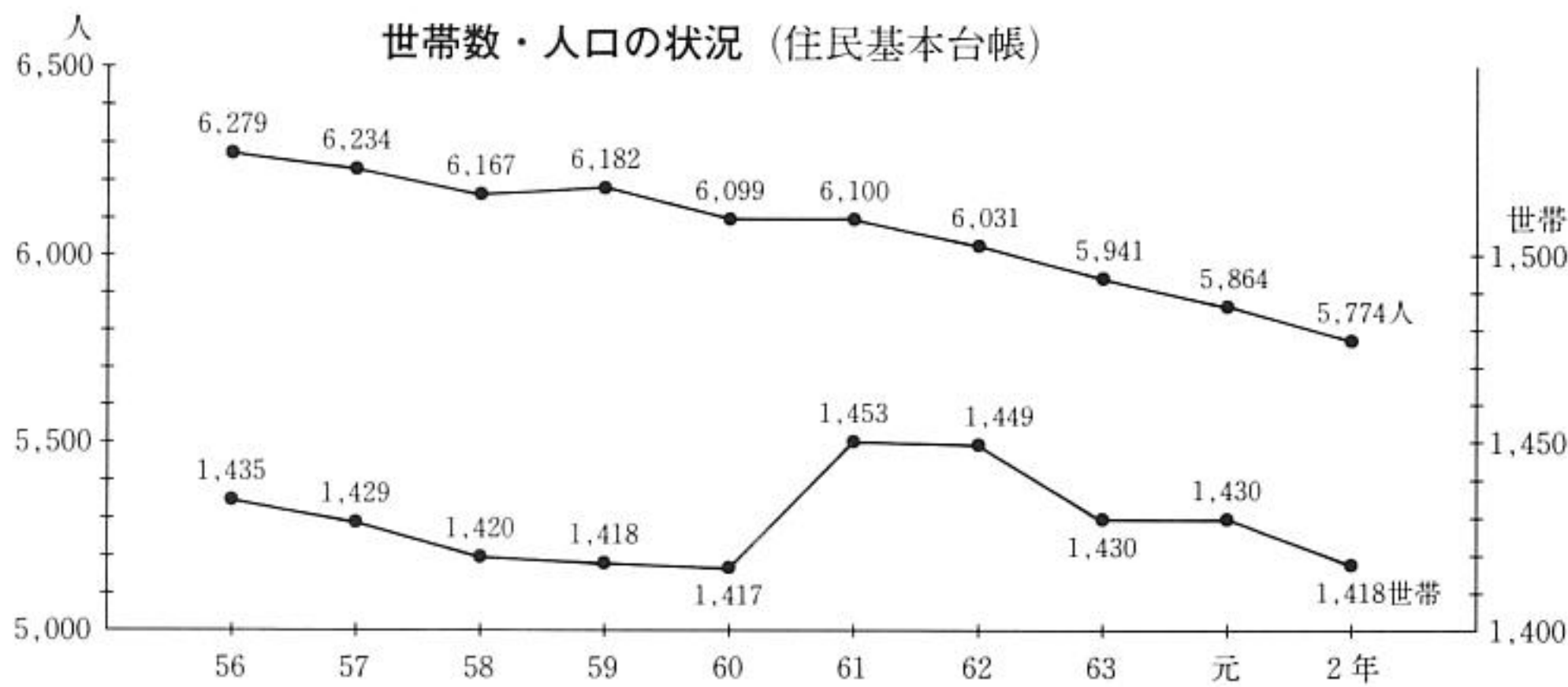
〈3年〉

- 5 ● 「野鳥の家」完成
- 若者定住促進条例及び同基金条例制定
- 6 ● 八塩小プール新設工事着工
- 勤労者野球場ナイター
- 7 ● 深山・坪倉地区団体営農道整備事業完成

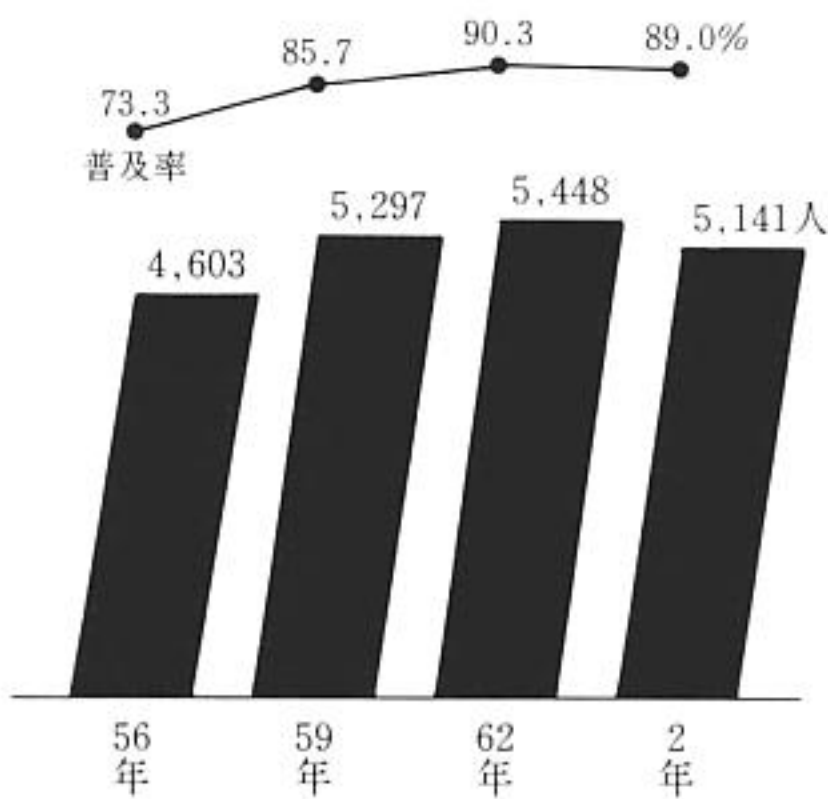
数字で見る 東由利町 10年

「十年ひとむかし……」と言われますが、この十年で、東由利町はどのように変わったでしょうか。調査の可能な範囲で、昭和五十六年から平成二年までの、本町の状況を数字でご紹介します。

世帯数・人口の状況（住民基本台帳）



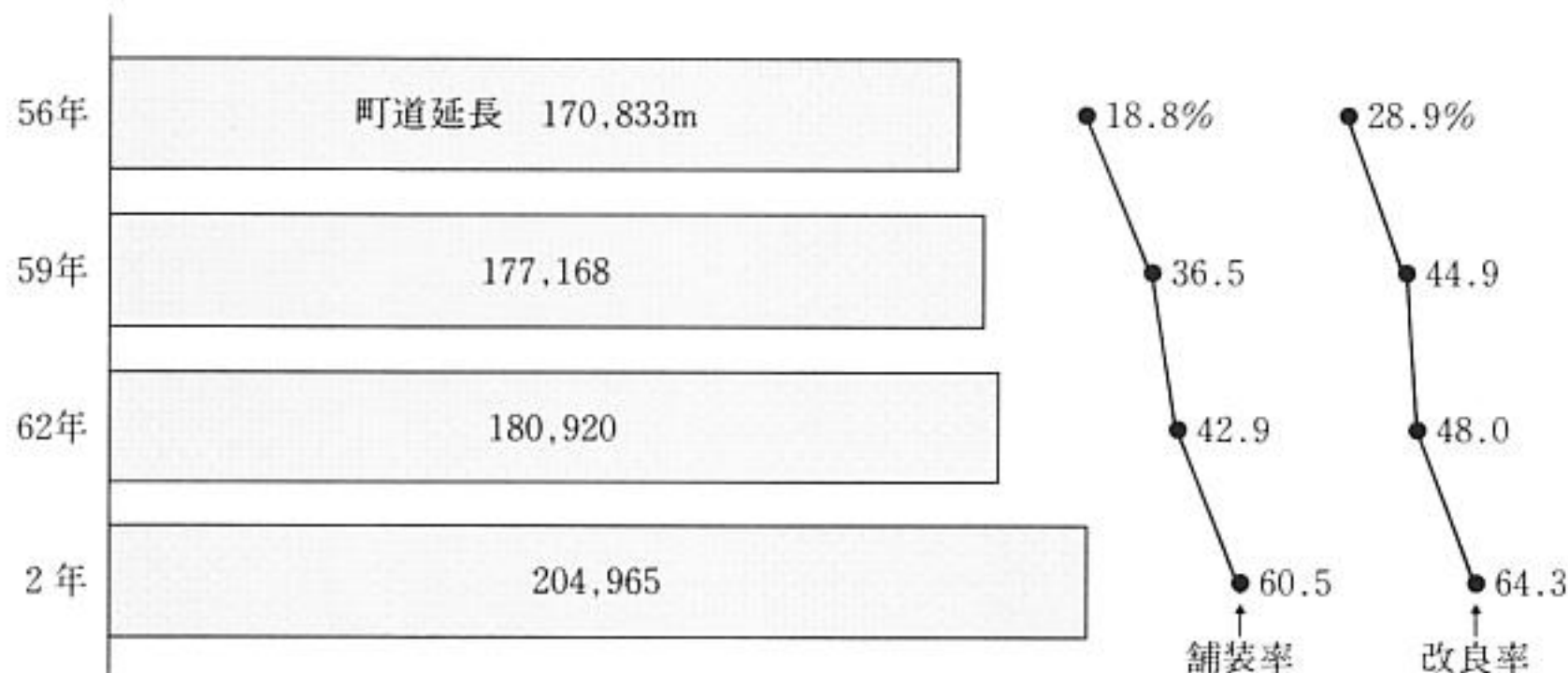
上水道の普及状況（水道事業所）



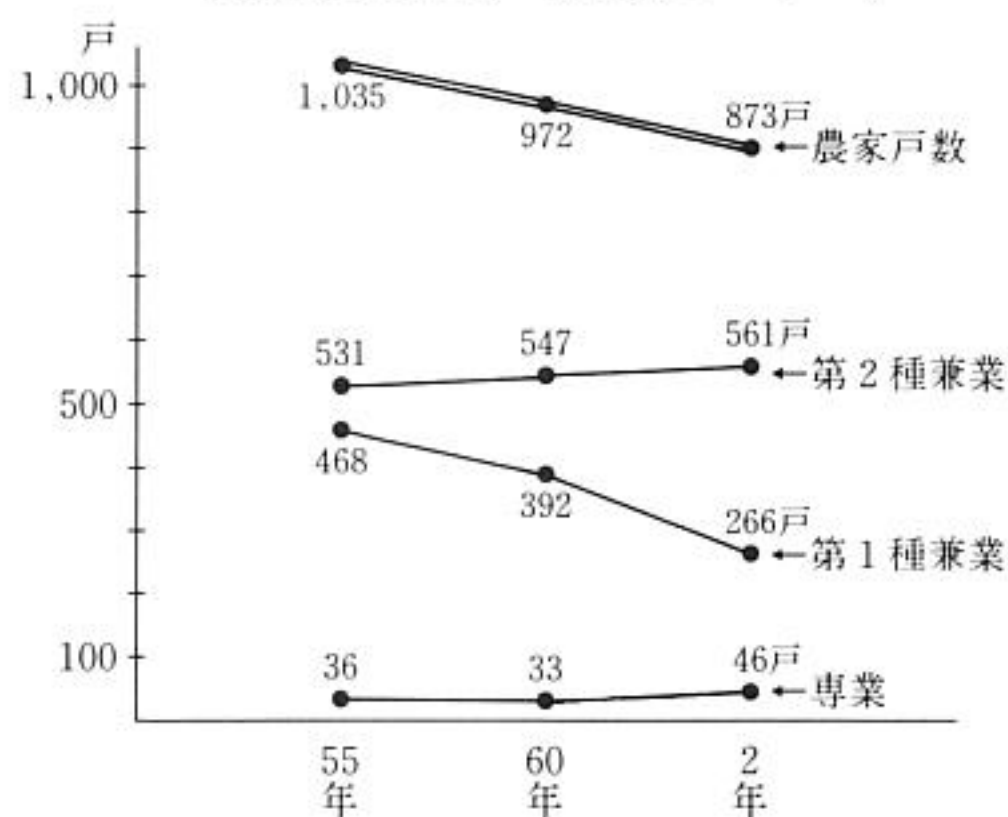
人口動態（住民登録）

区分 年度	自然動態						社会動態					
	出生			死亡			転入			転出		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
56	41	29	70	19	20	39	74	51	125	107	106	213
57	52	40	92	27	19	46	60	63	123	103	110	213
58	41	29	70	39	14	53	61	70	131	93	115	208
59	44	34	78	25	19	44	72	75	147	84	189	173
60	24	34	58	34	24	58	49	50	99	82	95	177
61	31	32	63	23	21	44	64	74	138	78	75	153
62	24	33	57	35	27	62	44	48	92	77	79	156
63	22	34	56	25	26	51	43	50	93	90	99	189
元	31	27	58	42	26	68	38	47	85	68	84	152
2	17	17	34	28	28	56	43	43	86	70	84	154

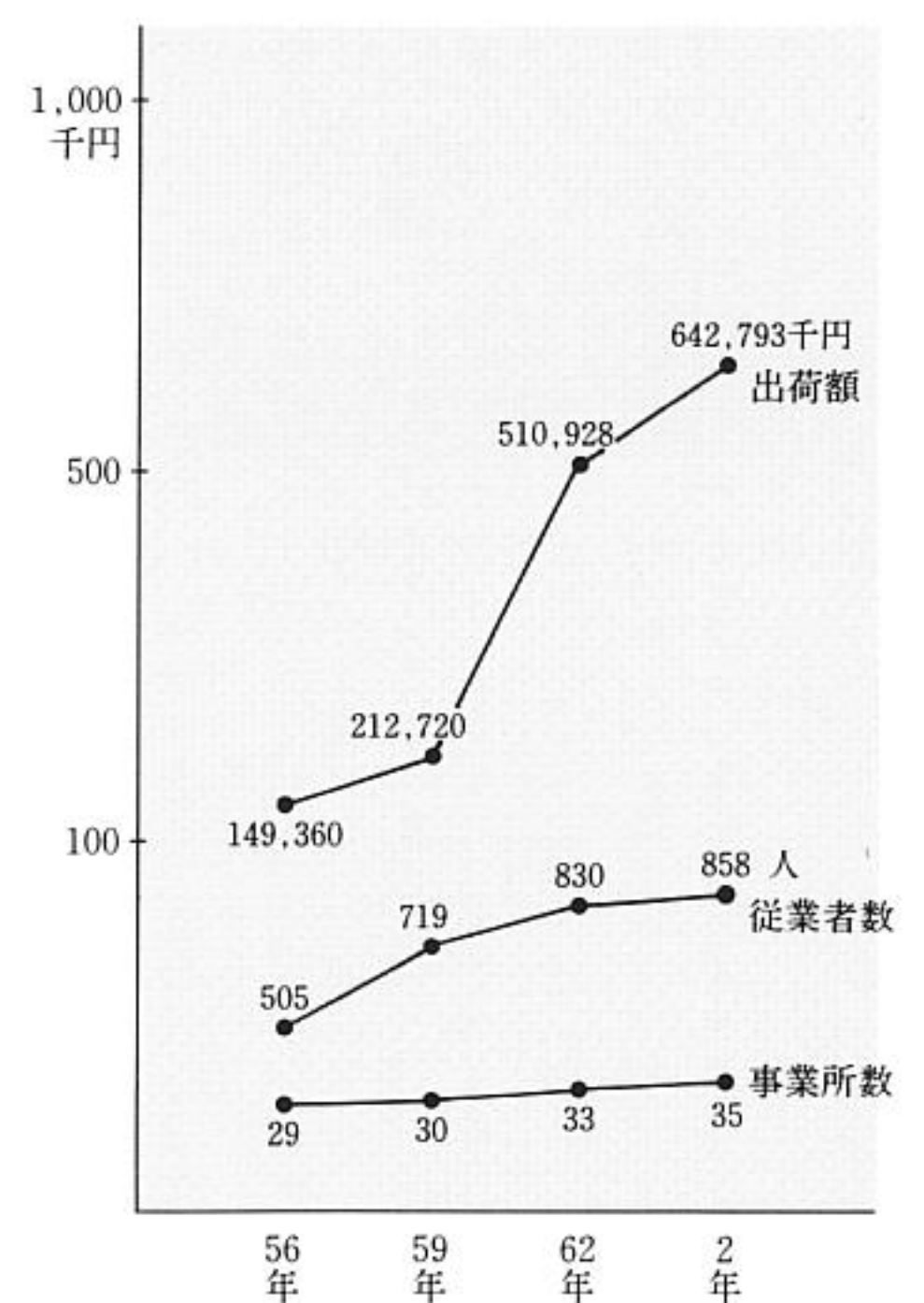
道路改良の状況（建設課）



農家数の推移（農業センサス）



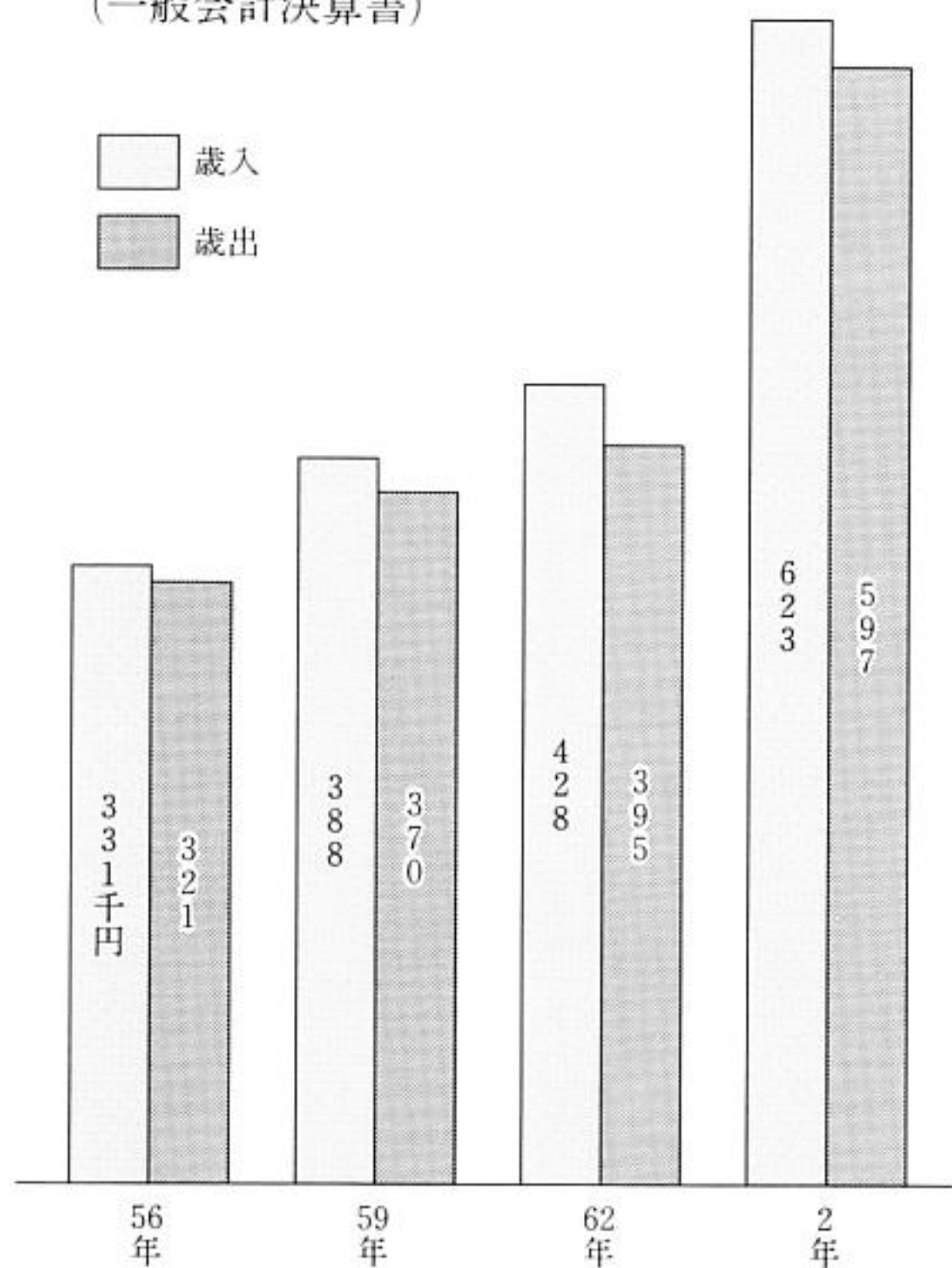
事業所数・従業者数・出荷額の推移
（県勢要覧）



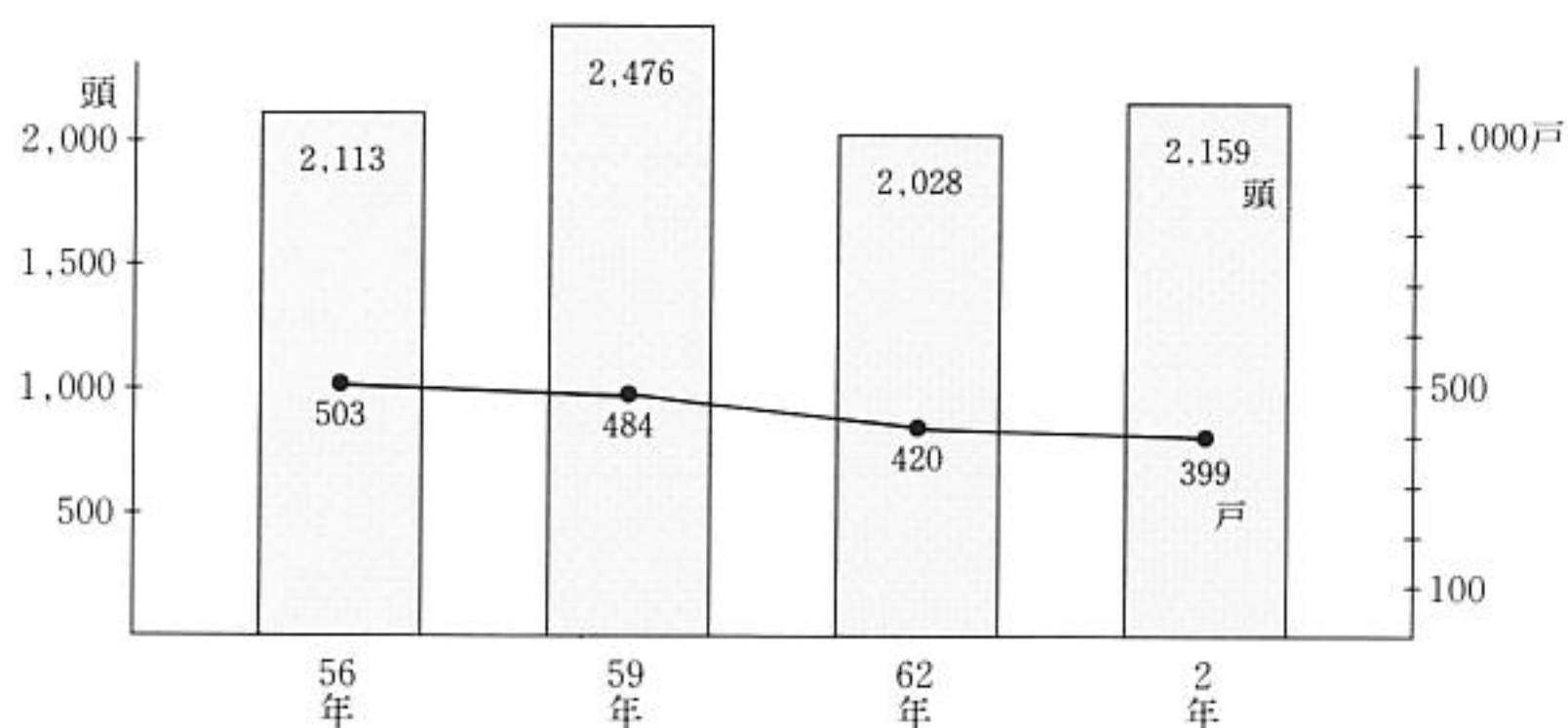


十年前に比べ、道路の改良率は二八・九%から六四・八%、舗装率は一八・三%から六〇・五%に

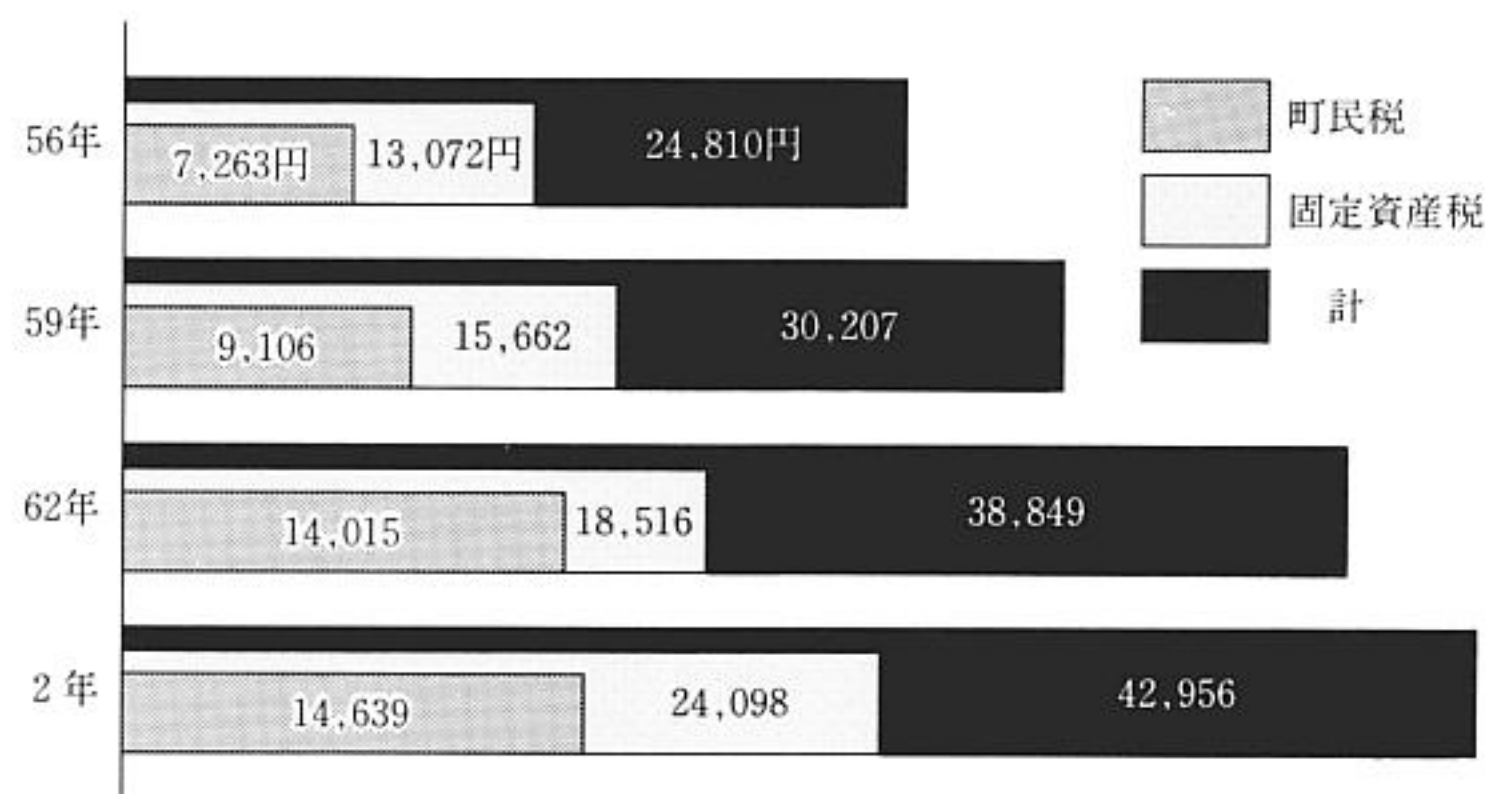
町民1人当たり一般会計歳入歳出決算の推移 (一般会計決算書)



肉用牛頭数・飼養農家数の推移 (産業経済課)



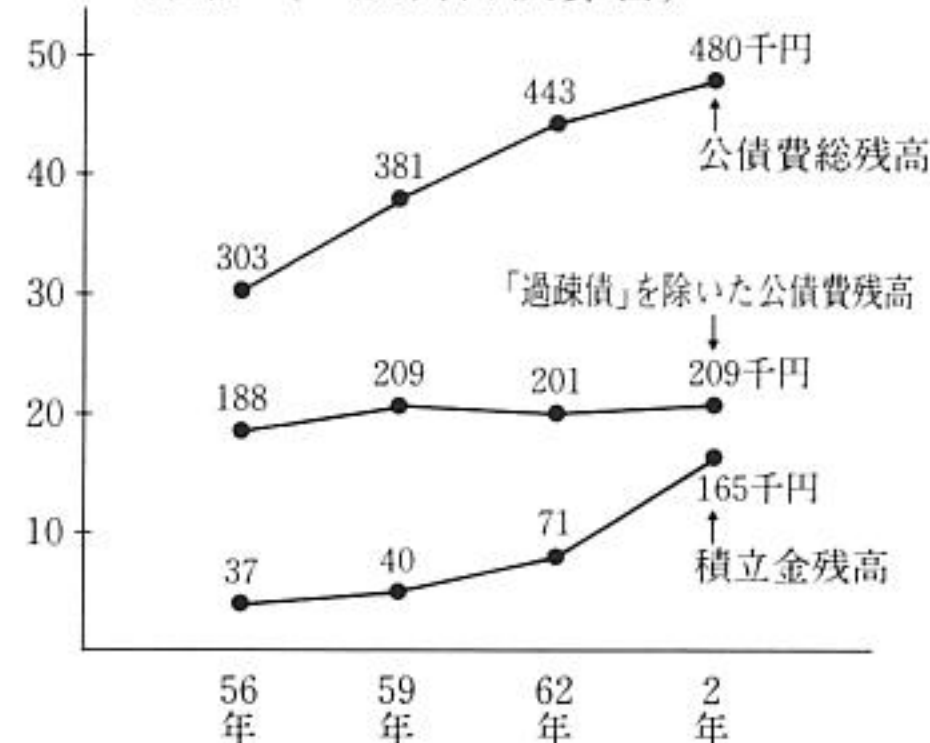
町民1人当たり町税負担額の推移 (一般会計決算書)



▶公債費とは、町が事業を行うために借りたお金のことですが、この中の「過疎債」は、返済分の七〇%を国が補うもので、実質的な公債費の残高は、これを除いた分といえます。

積立金とは、いわゆる「貯金」のことで、現在の総額は九億円余りとなっています。

町民1人当たりの公債費・積立金の推移 (一般会計決算書)



小学校学級数・児童数・教員数の推移 (学校基本調査)

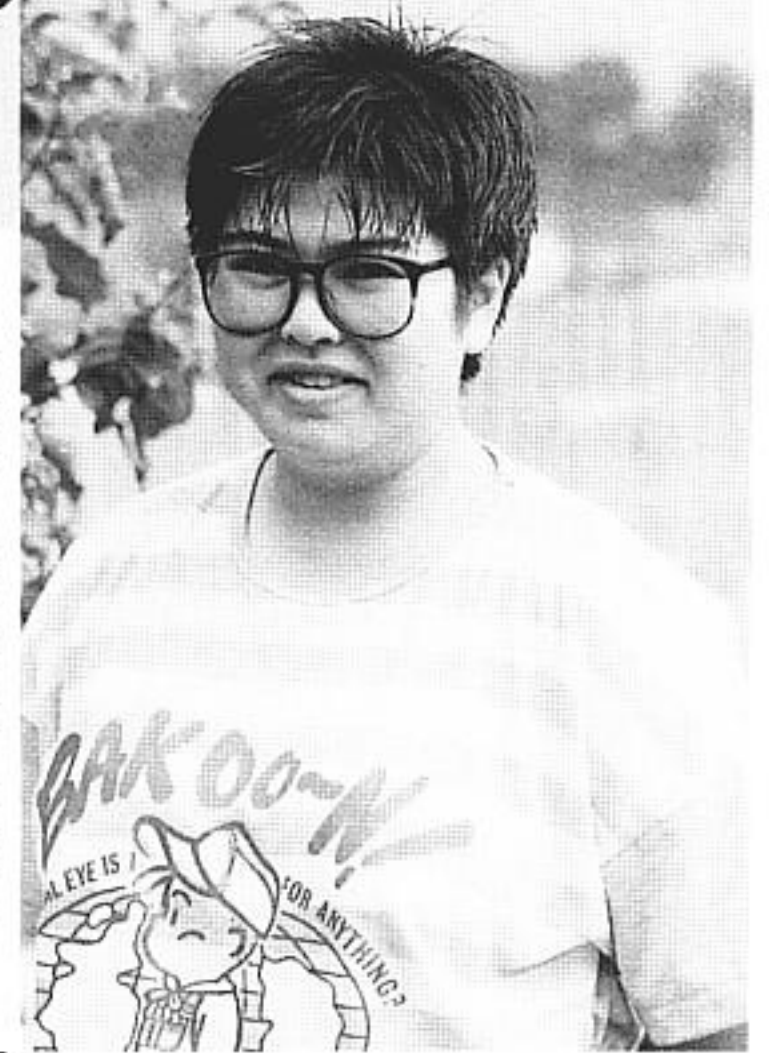
	学校数	学級数	児童数			教員数
			総数	男	女	
56年	6	31	445人	232人	213人	50
57	5	27	441	235	206	38
58	5	26	454	242	212	37
59	3	21	461	242	219	34
60	3	21	456	238	218	34
61	3	20	465	243	222	35
62	3	21	481	244	237	34
63	3	20	474	238	236	31
元	3	20	488	253	235	35
2	3	20	478	259	219	38

中学校学級数・児童数・教員数の推移 (学校基本調査)

	学校数	学級数	生徒数			教員数
			総数	男	女	
56年	1	6	211人	106人	105人	13
57	1	6	224	102	122	13
58	1	6	215	106	109	13
59	1	6	215	105	110	14
60	1	6	219	116	103	14
61	1	6	225	116	109	14
62	1	6	224	119	105	14
63	1	6	220	113	107	14
元	1	6	223	117	106	13
2	1	6	228	118	110	15

カガール

菊地 郁子さん(21歳)
館西・美容師



今年四月に東由利町へ帰ってきました。
いまは、横手市内の「エクセル」という美容室に勤めています。
お店には、同年代の人がいるので毎日楽しく仕事をしています。
美容師としてはまだ未熟で、悪戦苦闘の毎日です。でも、その中でもうれしく思うのは、お客様に

「あなたにパーマやカットをしていただいてよかった」と言われることです。
これからも、もっと勉強をして知識を身につけ、お客様に喜んでもらえるような美容師になりたいと思っています。そして、自分らしさを失わず、マイペースで今を過ごしていきたいと思っています。
◇ 町へのお願い……「勤め先へは毎日車で、ドライブ気分です。通っていますが、一部分道幅がせまいので冬が不安です。早く道幅を拡げてくださるようお願いします」
◇ 次回は小松久美子さん「黒沢・18歳」にリレーします。

今年上半年期(一～六月)で県内の交通事故による死者は五十五人で、三年連続百人台となった昨年と同じペースで発生しています。このため「交通事故多発警報」が七月二十三日から三日間発令されました。

夏の交通安全県民総ぐるみ運動(8月1日～8月10日) ご協力お願いします

飲酒運転追放県民運動強調月間(8月1日～8月31日)

本町での交通事故はありますが、これから夏の暑さや行楽による疲労、解放感からくる無謀運転などで、交通事故の多発が心配されます。交通事故防止のために、正しい交通ルールとマナーの実践をお願いします。

- 〈重点〉
- 暴走運転等無謀運転の追放
 - 飲酒運転の徹底追放と過労運転による事故防止
 - 子供と高齢者の事故防止
 - 正しい方法によるシートベルト、ヘルメット着用の徹底

八月はお盆、成人式、神社祭とお酒とは縁の切れない季節です。「酒を飲んだら乗らない、乗らせない」を合言葉に、家庭、職場、地域ぐるみで「飲酒運転」を追放しましょう。

七月十日から十二日まで「小学校五年生宿泊訓練」が、大森町の少年自然の家で行われました。

七月十一日の木曜日には、「保呂羽山登山」が行われました。



保呂羽山登山

八塩小学校6年・小松雪絵さん



かなければなりません。
先頭になる先生は、大琴小学校の三浦先生で、そのうしろに私たちが続きました。

登山口までは坂道がたくさんあ

私は「どのくらい歩くのかなあ」とか、「坂はきついのかなあ」とか思い、少しドキドキしました。
女子の先頭は九班と十班です。私は九班なので、先頭になってい

って、登ったりくだったりで、とても足がつかれました。でも、登山する前に少し休けいしました。山に登る道は、登りしかないのです。来るときよりつかれました。頂上に行くときゅうには、がけが

あって、登るのに苦労しました。それから、くさがりがあったけど、だれも使わなかったもので、私も使いませんでした。
山の中にも神社があったので、そこでも少し休けいしました。

頂上についたとき、まわりをみたけど、天気が悪くて、けしきが見えませんでした。ちよつとさんねんでした。

帰りは登るときとは別の道で、くだりがほとんどでしたが、登りも少しありました。

とても楽しく、とてもつかれる登山でした。

東由利の文芸

ゆりかご句会(七月会)

- ◆ 山門のならぶ寺町蟬時雨 佐藤 正義(湯出野)
- ◆ 山深く杣路を辿る蟬時雨 鈴木 徳蔵(舟木)
- ◆ 蟬時雨仙に明日の晴雨窺へり 小松慶次郎(高戸屋)
- ◆ 昼寝起き山より蟬の声届く 鈴木 要(沼)
- ◆ 闘病の日々の記憶や蟬時雨 小松 メサ(下小路)
- ◆ 蟻の曳く蟬一声の最後かな 小松 徳蔵(湯出野)
- ◆ 油蟬ひたひた過去が滲み出る 小野 貞子(蔵新田)
- ◆ 暮いそぐ刻む夕餉に蟬時雨 阿部 澄子(蔵)
- ◆ 蟬時雨入水懐し叔母の家 菊地 常作(湯出野)
- ◆ 蟬の鳴く北国自慢の喉を持つ 遠藤トミ子(小倉)
- ◆ 蟬の音の身に染むほどにただずめり 小笠原亮子(蔵新田)
- ◆ 甚平やふところへ風こそばゆく 高橋民治郎(舟打場)
- ◆ 甚平に着替えて父のコップ酒 小笠原トミ(蔵新田)
- ◆ 甚平やまだかくしやくと畑めぐる 高橋ヒデ子(横渡)

かなのん ならの木観音の古むじな

語り・長谷山直助さん（地下の沢）
文と絵・石渡力造

ふるさとの 昔ばなし 17

教師のつぶやき

せんせい登場



4か月がすぎて...

八塩小学校・後藤千佳子先生

「僕の名前は〇〇で、趣味は〇〇です。好きな教科は〇〇で、仲の良い友達は〇〇君です。」と普通であれば恥ずかしさが先に立ち、せいぜい名前と好きな教科で終わってしまう自己紹介なのですが、私が受け持つことになった三十名は、自分のことを初めて見る私にしっかりと教えてくれました。結局、自己紹介を終えるのに二時間かかってしまいました。そんな子ども達を目の前にして、私自身はうまく自己紹介できず、情けないことに名前を言ったぐらいで「あとは何でも質問してもいいよ」とごまかしてしまったことを覚えて

います。その後、質問責めにされたのは言うまでもありません。自分のことをこんな豊かに表現できるなんて、なんてすごいのだろう、この感性は絶対つぶしたくない、そう思いました。「子どもに對しあれもこれもしてはいけない」と言ってしまう、型にはまった人間しかできない。大人になつてから奇抜なアイデアを...と言つても無理な話だ」と聞いたことがあります。私は絶対そのような教師にはならないぞと誓ったものでしたが、この四か月間、果たして自分はこの子どもたちの豊かな感性をつぶしてこなかっただろう

かと自問自答してみると、反省させられることがたくさんあったような気がします。何もかも新しい環境の中で慣れるのに必死で、疲れが出てしまい、感情が先にでてしまうことがあります。その時ほど人間相手、しかも子どもを相手にするこの仕事が難しいと思つたことはありません。

この夏休みには充電し、ゆとりを持って子ども達に接することができればと思っています。そしてぜひ多様なアイデアで周りを驚かすことのできる人間に育つようお願いしながらこれからも頑張りたいと思います。

むかしむかしなあ...八塩山のふもとに、「ならの木観音」と呼ばれるお堂があつたよ。このお堂を根城にしている一匹の古むじながおつてな、山に入つた炭焼き人や、むら人たちは、いたずらされて困つただけど。ある日、炭焼き人の松さんが木を切りに出かけたところ、大きな木の根っこで古むじなが昼寝をしておつたよ。「古むじなめ...どれ、ちやうどいいあんばいに、もよおしてきた。一発かましてやれ」と、古むじな目がけ、「ブオーッ」と木立がゆれ動くような轟砲を出したよ。すると、臭くてむせかえるような屁に、古むじなは一目散に逃げで行つたよ。松さんがすっかりいい気分になつていると、急にあたりが暗くな

つたけど。「はて変だなあ。こんなに早く日が暮れるとは...」と首をかしげていると、目の前にあかりをともした一軒の家があつたよ。家の中をのぞいたが誰もおらず、いろいろの火だけがトロトロと燃えているけど。松さんが中に入り、



ををつけ始めただけど。老婆はときどき松さんの方に顔をつき出し、黒くなった歯をむき出して「松さんや、おはぐろついだがやあ...」と言うんだけど。そして、なんともなんとも、おはぐろをつけては「おはぐろついだがやあ...」と顔をつき出し、松さんにせまってくるけど。松さんは、その顔の恐ろしさにがまんしきれず、ついに「うひゃー」と大声を出しひっくりかえつたよ。そして、ゴロンゴロンと転び落ちたけど。ハッと正気にかえつた松さんは、観音さまのお堂の下であおむけになつただけど。真夏の木もれ陽がお堂を照らし、屋根の上ではカラスが「カァカァ」と笑つておつたよ。とつぴんからりん山しよの実。

保健婦の
快適タイム
「夏バテ防止法」
食欲がない、胃腸の調子が悪い、仕事をやる元気がわかない——典型的な夏バテ症状です。
夏バテは、高温多湿に対抗して、人体が最適な状態を維持しようとエネルギーを消費するために疲れってしまった状態です。
本当は、夏の真っ盛りは余分なエネルギーを使わないようにごろ寝でもしているのが一番なのですが、今の世の中、そうはいきません。仕事もあるし、遊びにも出かける、それやこれやが疲れに追い打ちをかけます。ホルモンも機能低下するので、全身のけん怠感を覚えます。
夏バテ克服の決め手は、十分な栄養と休養です。食欲を増進させるスパイシーな料理、さっぱり酢の物など、工夫して食欲を回復してください。
休養は何といつても睡眠。寝る前にぬるめのふろやシャワーをあびて体をほぐすとよいでしょう。軽いナイトキャップも、気持ち良い眠りに誘います。
いろいろ方法を試みても、夏バテ状態がとれないとか、体重の減少が著しいときは、何かほかの病気を疑ってみる必要があります。ほうっておかず、早めに医師の診察を受けましょう。
(保健婦・小松友子)

ねんきん通信

年金受給者の届出は

Q

私はこのたび会社を定年退職し、年金受給者の仲間入りをしました。友人に聞いたところ、年金を受給していくためには毎年提出するものと、その都度提出するものがあるとのことですが、どのようなものがあるのでしょうか。

A

年金を受給できる資格のある方から年金の裁定請求があったときは、その資格を確認のうえ年金証書が交付されます。

そして、毎年二月・四月・六月・八月・十月・十二月の六回に分けて年金が支払われます。この年金を受給していくためには、毎年「現況届」という届けを

出していただくことになります。

この「現況届」は誕生日に提出してもらおうもので、年金を引き続き受けるための権利があるかどうかを確認するために、誕生月の初めごろに社会保険業務センターか

ら送られてきますから、必要事項を記入のうえ市町村長から証明してもらったうえで提出することになります。

ただし、最初の「現況届」は、裁定されてから一年経過後の誕生日からとなりますので、裁定後一年未満の方は提出の必要がありませんし、用紙も送付されてきません。なお、このほかの届け出を必要とする主なものは、左表のとおりです。

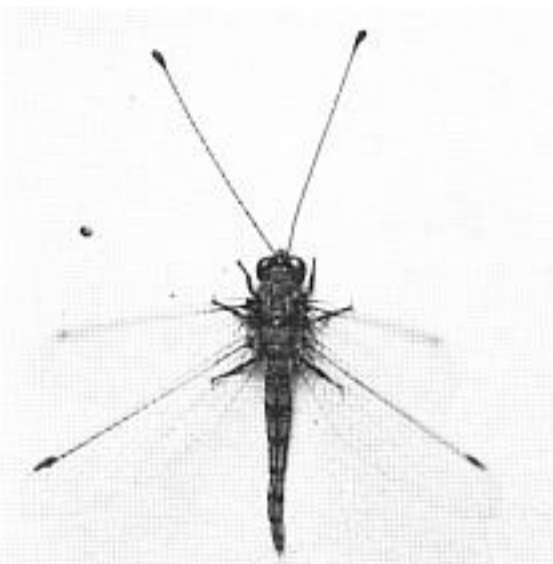
年金の主な手続き一覧表

	届けを必要とするとき	届け出の略称
年金受給者の主な手続き	誕生日がきたら (引きつづき年金を受取るために)	現況届
	住所や年金の受取先を変えたとき	住所・支払機関変更届
	配偶者が年金を受けられるようになったとき	加給年金額支給停止事由該当届
	離婚したり、配偶者や子どもが亡くなったとき	加給年金額対象者不該当届
	年金証書をなくしたり、やぶいたりしたとき	年金証書再交付申請書
	支払通知書が着かなかつたり、なくしたとき	支払通知書亡失(未着)届
家族の方が行う手続き	年金を受けている方が亡くなったとき	死亡届
	死亡した方が受け取れるはずであった年金が残っているとき	未支給年金・保険給付請求書

“つめとんぼ”発見

ちようちように似た触角を持ったためらしいトンボ、「つめとんぼ」(脈翅目ツノトンボ科)が、このほど町内で発見されました。このトンボは菊地美

貴子さん(館西)が勤め先の秋田ルビコン(株)(館合新田)で捕まえたもので、菊地さんは「光に迷いこんだのかロッカーの中から出てきた。少し気味が悪かった」と話していました。このトンボは現在八塩小学校で標本にしています。



菊地さんが捕まえた、めずらしい「つめとんぼ」

今年の新成人は68人

山口香氏(ソウル五輪銅メダリスト)が講師

今年の新成人者は左記の六十八人(町教育委員会調べ)です。

転入や調査漏れなどで名前の載っていない方がおりましたら、町教育委員会までご連絡ください。

成人式は八月十五日有鄰館で行われます。記念講演の講師には、ソウルオリンピック銅メダリスト

(女子柔道)で武蔵大学人文学部助手及び筑波大学女子柔道部監督の山口香氏をお迎えします。



記念講演の山口香氏

高橋 進	佐藤千賀子	佐藤 博美	木島 宏
佐藤 勇二	高戸屋	下通	宮ノ前
向田 育子	吉川 栄子	畠山 重徳	大日向良幸
佐藤 育子	小松よう子	佐藤 英次	蔵新田
泡ノ淵	須郷田	中通	大沼 武彦
横山 文栄	小松 静江	小野千登勢	大沼 信
菅沢	館合新田	上通	太田由里子
佐藤 秀悦	小野 薫	五十嵐恒憲	小野 道子
佐藤サキ子	宇戸坂	長谷山叶恵	蔵
黒淵	菊地 学	遠藤 昌次	阿部 樹悦
八嶋 和人	阿部 鈴子	佐々木利博	柴田由美子
地下ノ沢	安倍由紀子	畠山 章	岩館
長谷山直人	小松 弘美	畠山 裕次	石渡みゆき
長谷山雅子	高橋 和子	柏原 恭子	横渡
石高	館西	小松 一也	伊東 敏彦
長谷山 誠	小松 英子	横小路	黒沢
小松 拓未	板戸	小松 一也	小松 真澄
田代	渡辺 譲	上里	遠藤由美子
三浦 勇人	阿部あゆみ	小野 静枝	十二ノ前
時雨山	松柴	小野 馨	野田
小野恵美子	佐藤 義宏	小野 馨	工藤 秀晃
			大琴
			住所は出身地・敬称略

トピックス

大琴小が歴史に残る偉業達成

県大会で第二位に入賞

郡市大会で準優勝に輝いた大琴小の女子リレーチームが、全県大会(六月三十日・八橋陸上競技場)に出場、県下強豪二十五チームを相手にしながら、みごと第三位に入賞し同校開校以来の快挙を成し遂げました。



全県大会第三位の快挙を成し遂げた大琴小女子リレーチーム(右から大庭明子さん、鈴木美沙さん、阿部和江さん、小野ゆかりさん)

同チームは町の大会で六十二秒、郡市大会で五十八秒、県大会で五十七秒と、記録をぐんぐん伸ばし、県大会では予選一組で二位、決勝で肩一つ差で第三位を獲得したもので、この成績は本町のみならず本荘市由利郡の歴史にも残る偉業であり、選手の皆さんに心から拍手を送りたいと思います。

農業は楽しいぞー!

4年生対象に「農業学習会」

農業後継者確保の一助にしよう
と、このほど町の産業経済課が町内の小学四年生六十八人を対象に農業学習会を開きました。

同学習会では、朋楽荘で町の農業の概要や将来の農業について担当職員が話しをした後、佐々木精人さん(大琴)経営のバラ栽培ハウスを見学。児童らは佐々木さんの説明を熱心に聞くと共に、佐々木さんに「バラ作りで楽しいことは何ですか?」「一日何時間くらい働きますか?」などの質問を浴びせていました。

町産業経済課では「とかく暗い

3年連続受賞は県内初

「大沼組」が優良工事表彰

(株)大沼組(蔵新田・大沼武且社長)が、三年連続で県知事の「優良工事表彰」を受賞しました。

この表彰は、高度な建設技術と綿密な管理で工事を行い、他の模範とされる工事施工業者に贈られるもので、昨年度県が発注した六千九百件余りの工事の中から十三件が選ばれました。同社が受賞した工事は国道一〇七号舟木地内の



バラ栽培ハウスを見学する児童

イメージの多い農業だが、これまでとは違った角度から農業を見聞させ、農業の町ならではの感性を持った子どもを育みたい。それが次代の担い手の確保にもつながる」とし、同学習会を秋にも開催する予定です。

改良工事で、綿密な諸管理・協議、安全管理、工程・施工管理などが評価されたものです。

同表彰規定は厳正さで知られ、受賞は建設会社にとって大きな名誉となるものですが、同社はこ



三年連続受賞を喜ぶ大沼社長

名誉を三年連続して獲得、県内初の業績として関係者から大きな賞賛を浴びています。

八六〇万円を「ポン」と寄附

小野仁助氏が出身の下吹へ

下吹出身で会社役員の小野仁助氏(町功労者・東京都在住)が、このほど出身地の下吹地区内作業道の舗装費用として、八百六十万円を同地区に寄附しました。

同作業道は町分収林また私有林への連絡道として利用頻度が高く、同地区の畑山寅松さんが昨年自費で改良を完成、これに対し小野氏が舗装費用を寄附したものです。舗装は幅二・五メートルの現道に約十センチの鉄筋を敷きコンクリートを流し込んだもので、延長は約一・三キロ。同林地には高樹齢の樹木も多く、今後は伐採した木材の搬出などにも大きな役割を果たすものと地区の人たちは喜んでいました。



小野仁助氏の寄附で立派に舗装が完成した下吹地区内の作業道

寺田Bチームが3度目の優勝

第5回町民ゲートボール大会

七月十四日高瀬小グラウンドで開催された第五回町民ゲートボール大会に六十チームが出場、予選リーグ、決勝トーナメント戦の結果、寺田Bチームが二年ぶり三度目の優勝を飾ったほか、準優勝に新町Bチーム第三位に田代Bチームが入賞しました。

第33回社会人野球大会

組み合わせ決まる

期日 8月15〜17日
会場 勤労者野球場ⅡA
横渡グラウンドⅡB

